

2025-26 RIテーマ

**UNITE  
FOR  
GOOD**

 よいことの  
ために  
手を取りあおう

WEEKLY

Rotary



Club of Toyohashi

RI D2760

2025-26 クラブテーマ

 「話があり、和をもち、  
そこに大きな輪をまわそう」  
～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を  
皆の心に咲かせよう～


1950年8月10日創立

## 社会奉仕について 「カーシェアリングから始まる奉仕の輪」

社会奉仕委員会担当

 卓話「カーシェアリングから始まる奉仕の輪」  
一般社団法人日本カーシェアリング協会 代表理事 吉澤 武彦 氏


私は東日本大震災の1週間後、すぐ現地に行き、自分なりに活動を行っていました。当時、阪神淡路大震災の時に現地で7年半活動されていた私の師匠から「仮設住宅でカーシェアリングをやったら、みんな助かると思うよ」という提案をいただきました。私は「カーシェアリング」という言葉をその時初めて聞き、車について詳しくありませんでしたが、津波で車が流されてしまった皆さんの様子を見ていたので、車を皆でシェアすることができたら多くの人が助かるだろうと思い、活動を始めました。

一番はじめは、会社四季報に載っている大阪市内の一部上場企業を回り、車を寄付していただける企業を探しました。始めた頃は断られてばかりでしたが、1ヶ月程続けていると、車を寄付してくれる社長が現れました。その1台を石巻に持っていきカーシェアリングのテストを行っていたところ、報道で紹介していただきました。そして、それを見た宮城県警や陸運局から色々と指導していただくことになり、本格的に事業を始めることができました。

震災後、石巻にはたくさんの支援物資やボランティアの方が集まっていますが、数ヶ月経つうちに、石巻の皆さんがどこか誇りが揺らいでいるように感じる場面も見受けられました。私はそれを見て、石巻の人達が誇りに思えるような取り組みを石巻の人達と一緒につくっていかうと思いました。石巻が復興した今、次は他の地域で災害が起きた際に「助けられる側」から「助ける側」へと変わっていきけるような事業を築くことこそが石巻にとって最も大きな貢献になると考え、その取り組みを現在も続けています。

師匠から「今までにないひな形を作ることが一番の社会貢献」と教えていただき、そのことを考えながら作っていったのが日本カーシェアリング協会の事業になります。寄付車を活用した新しい支え合いの仕組みを作り、石巻から全国に広げ、現在は佐賀県、栃木県、静岡県、秋田県に支部を設置して5つの拠点で活動しています。

現在は約600台の車を活用して3つの支援活動を行っています。1つ目は、コミュニティ・カーシェアリングです。これは仮設住宅で始まった地域づくりを目的とした、車をシェアして助け合うサークル活動の導入と運営支援です。現在石巻では仮設住宅はなくなりましたが、石巻の11地域でこの活動は残っており、全国で29地

域、約1,400名の方に利用していただいています。

2つ目は、ソーシャル・カーサポートという、社会貢献型の低額のカーリースです。年間で約250台の貸し出しを行っている事業です。

3つ目は、モビリティ・レジリエンスという災害支援事業です。被災された方や支援活動を行う団体向けに無料で車を貸し出し、これまで30の災害に対して9,000台以上の貸し出しを行いました。豊橋には、令和5年の台風2号の時に100台程貸し出しを行いました。

そこで、皆さまに支援へのご協力のご案内です。もし車を手放す機会がありましたら、廃車や下取り以外にも「寄付」という選択肢があるということを是非頭の片隅に入れていただけたらと思います。

「人生はレストラン」という言葉も私の師匠のもので、本当に欲しいもの、夢をしっかりとオーダーして動き続ければ必ずそれが実現します。私が今オーダーしていることは、東日本大震災規模の災害が起こっても対応できる仕組みをつくることです。その支援に必要な車は、約4,000台と試算しており、それくらいの支援ができるような規模の団体になっていかなければと考えています。実は、年間で約1,000万台の車は廃車や売却等で手放されています。そのうちの0.1%でも寄付していただければ約1万台が集まり、大規模災害に対応することも可能になります。私たちの目的はミッションを実現して人と社会をより良くすることです。寄付車を活用した新しい支え合いの仕組みを作り、石巻から全国に広げることこれをこれからも実現していきたいと思っています。

### 主旨説明・講師紹介

野寄 誠三 社会奉仕委員長



本例会では、コミュニティ・カーシェアリング事業等を通じて、日本全国で地域コミュニティの存続・発展のために活動し、奉仕の輪を広げられている、一般社団法人日本カーシェアリング協会代表理事の吉澤武彦様をお迎えし、皆さまに社会奉仕について考えていただく時間としたいと思います。

吉澤様は兵庫県のご出身で、立命館大学をご卒業後、一般企業に勤めながら社会貢献活動を行い、東日本大震災を機に一般社団法人日本カーシェアリング協会を設立し、石巻市で本格的に支援活動を始められました。2018年には復興庁から贈られる「新しい東北」復興・創生の星顕彰を受賞されるなど、多くの受賞歴があります。

## 前年度会計報告

大塩 啓太郎 前年度会計



収入については、前々年度の会費の値上げや、前年度会員増強に力を入れていただいた結果、ほぼ予算通りの3,992万2,916円となりました。支出については、サービスや商品の値段の切り上げ、円安が進む国際ロータリーの予算決定などマイナス要因もありましたが、各委員会が予算執行に工夫を凝らしていただいたこともあり、286万円の繰越金を計上することができました。

## 「ロータリーの友」読みどころ紹介 高山 景一 雑誌委員



私はロータリーの友を読む時に、毎回横組4頁の「ロータリーとは」の部分に着目しています。毎号同じ様な文章が掲載されていますが、その中の会員総数の部分は変化しており、現在は少し減少しています。会員数が減少するとポリオへの寄付も減ってしまうため、なかなか厳しい状況となっています。また、33頁には豊橋ゴールデンRCの防災教室に関する記事が掲載されていますので、是非ご一読ください。

## 100%出席者発表・代表挨拶

### 100%出席者発表

長濱 貴彦 前年度出席委員長

前年度の出席100%会員は31名でした。今後も100%出席を目指していただきたいと思います。

### 100%出席者発表

青木 公貞 会員



40回目の100%出席を達成しました。私が100%出席で心掛けていることは、好奇心が衰えないようにすることです。また、いつも素晴らしい音楽を聴かせていただいていることも私の出席に寄与していると思います。

## オンツー台北国際大会PR

富田 佳央 S.A.A.

今年度の国際大会は、多くの皆さまと楽しみたいと思っていますが、搭乗人数に限りがあります。国際大会参加ご希望の方は早めにご連絡をお願いいたします。

## 会長挨拶

井川 和英 会長

2001年9月11日にアメリカ同時多発テロが起こりました。当時私は何が起きたか分からず、今思い出しても身震いします。先日、牧之原で竜巻もありましたが、私の知り合いにすぐ連絡したところ、製茶工場のスレートが全て飛んでしまったそうです。しかし、数100m離れると何事もなかったかのように生活が送れているようです。

## 会長報告

1. ロータリー日本財団より認証状・認証ピンが届いています。  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（2回目）  
池田 至 会員、小林 大悟 会員

## 幹事報告

山本 貴浩 幹事

1. 次週18日の例会は休会となります。

## ニコニコBOX

高橋 豊彦 ニコニコ委員

- 吉澤武彦様、ようこそお越しいただきありがとうございます  
井川 和英 会長 山本 貴浩 幹事
- 本日の例会を担当させていただきます  
野寄 誠三 社会奉仕委員長
- 前年度の年次報告書を配布させていただきました  
紅林 友昭 直前会長 青木 良浩 直前幹事
- 前年度の会計報告をさせていただきました  
大塩 啓太郎 前年度会計
- 前年度の出席100%会員の報告をいたします  
長濱 貴彦 前年度出席委員長
- 前年度例会100%出席者代表として挨拶させていただきます  
青木 公貞 会員
- 雑誌委員会ではじめて友の読みどころを発表します  
高山 景一 雑誌委員
- 長女がユタカ自動車が無茶な変則日程に対応頂き無事に自動車免許を取らせていただきました。大塩社長ありがとうございました  
浅倉 伸治 会員
- 先日、楽しみにしていた「雪だるまの会」の幹事会のこと、すっかり頭から抜け落ちてしまい、すっぽかしてしまいました。「僕はぼけないよ」と豪語していた自分が全くなさなくて愕然としました  
大塩 啓太郎 会員
- 先日、東日新聞内の「街歩き」という記事で弊社をご紹介いただきました。次の日が弊社の創業記念日でしたので良い思い出になりました  
山本 勘司 会員

(順不同)

## お誕生日おめでとうございます

高須 博久 会員（9月5日生） 紅林 友昭 会員（9月11日生）  
松岡 真由美 会員（9月12日生） 小川 貴弘 会員（9月16日生）  
青木 良浩 会員（9月20日生）

## 歌

ソングリーダー 山本 光伸 会員

「きらきら星」

## 本日のゲスト

一般社団法人日本カーシェアリング協会  
代表理事 吉澤 武彦 氏

## 出席報告

杉江 秀介 出席委員

|       |      |       |           |
|-------|------|-------|-----------|
| 当日出席者 | 65名  | 計算会員数 | 92名中27名欠席 |
| 総会員数  | 110名 | 出席率   | 70.65%    |

## 例会予定

### 次のプログラム

9月25日（木）クラブ・フォーラム「社会奉仕」（夜間）

- 10月2日（木）卓話「米山奨学会の活動について」
- 10月9日（木）卓話「豊橋ロータリークラブの伝統について」
- 10月16日（木）休会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

